

令和7年度版 ONE WORLD English Course ③ 年間指導計画・評価計画(案)

3年の学習到達目標：他者の心に刺さるメッセージを表現したり、社会的な問題について考えを順序だてて伝え合ったりすることができる。

以下の「評価規準(例)」は、指導書『Myデジタル評価・テスト編』掲載の評価問題例と対応しています。掲載されている評価規準例すべてを実施する必要はありません。

配当時間計103時間

※学習指導要領で示された「言語活動に関する事項」に合致するものについては、(ア)、(イ)、(ウ)のように示す。色アミ・◎は中心的活动。

年間指導計画・評価計画を作成する際、実施可能な評価規準を選択し、バランスよく評価ができるように計画してください。

学習月 2 学期制	3 学期制	単元名 単元のGoal (内容理解、活動) 【学習指導要領の「領域別の目標」】 他教科等との連携	ページ	時数		パート名	パートごとの目標 【主に扱うコーナー】 (KS: Key Sentence, TK: Tool Kit, LL: Let's Listen, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try!)	主な言語材料 ■主な活動 (KS: Key Sentence, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try, PRA: Post-Reading Activity)	学習指導要領の「言語活動及び言語の働き」に関する事項						評価する領域と評価規準(例)				
				単元	パート				「言語活動に関する事項」の分類						●主な言語の使用場面 ◇話題・題材 ▲言語の働き ☆工夫	領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
									ア 小学校 内容 の 定義 を 図 る も の	イ 聞 く こ と	ウ 読 む こ と	エ 話 す こ と (や り 取 り)	オ 話 す こ と (発 表)	カ 書 く こ と					
4月	4月	How to Study ～英語学習のポイント～	①～②	1	-	中学3学年末までの目標や、将来なりたい姿を考え、書くことができる。 ■英語学習の方法を確認する。 ①ディクテーションをしよう！ ②シャドーイングにチャレンジ！ ③英語で日記をつけよう！ ④デジタル素材を使いこなそう！ この1年でチャレンジしたいことを書いてみる。													
		辞書の使い方	5	-	-	熟語や成句など、英和辞典の基本的な使い方を理解することができる。 ■英和辞典で、熟語や成句などを調べたり、類語や関連語句などを調べたりする。													
		Review Lesson Washoku, or Japanese Cuisine 内：加藤先生の京都での体験について概要を聞き取ったり、自分について書いたりすることができる。 【読むこと(イ)】 社会(公民)／家庭	6～7	1	Part 1	加藤先生の京都での体験について概要を聞き取ったり、読み取ったりすることができる。2年で学習したさまざまな表現を理解することができる。	名詞 + to do / how[what, where, when] to do ■2年で学習した表現を使ってさまざまな情報を理解する。			○	(ア,ウ)			○	●学校、旅行先 ◇京都旅行の報告 ▲説明・報告・発表する、意見を言う、気持ちを伝える	聞くこと	【知識】 [It+be動詞+～ (+for...)] +to+不定詞] の文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 [It+be動詞+～ (+for...)] +to+不定詞] の文の特徴やきまりの理解をもとに、対話の内容を聞き取る技能を身につけている。	和食など身の回りのものについての知識をより深めるために、スピーチや講義などを聞いて、要点を捉えている。	和食など身の回りのものについての知識をより深めるために、スピーチや講義などを聞いて、要点を捉えている。
			8～9	3	1	Part 2	加藤先生の京都での体験について概要を聞き取ったり、読み取ったりすることができる。2年で学習したさまざまな表現を理解することができる。	call + <人・もの> + ~ / It is ... (for + <人>) to do ■2年で学習した表現を使ってさまざまな情報を理解する。			○	(ア,ウ)				読むこと	【知識】 [主語+動詞 (+間接目的語) +how など to+動詞の原形] の文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 家庭や学校などの日常的話題について、[主語+動詞 (+間接目的語) +how など to+動詞の原形] の文の理解をもとに、日常的話題について書かれた文章を読み取る技能を身につけている。		
			10	1	Grammar	2年で学習した表現を使ってさまざまな情報を理解する。 Grammar : 1. how[what, where, when] to do 2. 不定詞 (形容詞的用法) 3. call + <人・もの> + ~ 4. It is ... (for + <人>) to do ■Grammar : 2年生で学んだ英語のしくみを確認する。			○	◎					書くこと	【知識】 不定詞 [形容詞的用法] や動詞makeやcallなどをを用いた [主語+動詞+目的語+名詞・形容詞] の文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 不定詞 [形容詞的用法] や動詞makeやcallなどをを用いた [主語+動詞+目的語+名詞・形容詞] の文を用いて書く技能を身につけている。			
		Lesson 1 Aya's Homestay in Vancouver 内：アヤがバンクーバーでしたことや知ったことを理解する。 活：相手が経験したことをまじえて、クラスに紹介することができる。 【話すこと [やり取り] (イ)、話すこと [発表] (イ)】 社会(地理)	11～13	2	Part 1	①本文の内容を捉え、文脈の中で現在完了形(完了用法、肯定文)の意味・形・使い方を理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②登場人物になりきって、教科書本文のメールに返信メールを書くことができる。【T&T】	I have just finished my homework. I have already arrived at their home. ■KS : 動作が完了したことを伝える。 T&T : 登場人物になりきって、教科書本文のメールに返信メールを書く。			○	○	○		(イ)	●Eメール、ホームステイ先、オンライン通話 ◇カナダでのホームステイ ▲話し掛ける、礼を言う、説明・報告する、質問・応答する、意見を言う ☆相手から話を引き出す工夫	聞くこと	【知識】 現在完了形の完了用法および経験用法の文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 現在完了形の完了用法および経験用法の文の特徴やきまりの理解をもとに、日常的話題の対話や発話を聞き取る技能を身につけている。		
			14～15	2	Part 2	①本文の内容を捉え、文脈の中で現在完了形(継続用法、肯定文・疑問文)の意味・形・使い方を理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②登場人物になりきって、レポート(教科書本文)の続きを書くことができる。【T&T】	I have been to Japan once. Have you ever visited Canada? —Yes, I have. / No, I haven't. ■KS : 経験があることについて伝える。 T&T : 登場人物になりきって本文の会話を演じ、続きを自由に展開してやり取りする。			○	○	(ア,イ)				読むこと	【知識】 現在完了形の完了用法および経験用法の文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 現在完了形の完了用法および経験用法の文の特徴やきまりの理解をもとに、日常的話題について書かれた文章を読み取る技能を身につけている。		
			16～17	7	2	Part 3	①本文の内容を捉え、文脈の中で現在完了形(完了用法、疑問文・否定文)の意味・形・使い方を理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②本文の概要把握をする問いに適切に答えることができる。【R&T】	Have you had lunch yet? —Yes, I have. / No, I haven't. I haven't visited the museum yet. ■KS : 動作が完了したが尋ねる。 R&T : ①日本語で本文の内容をまとめた文の空所を補充して、文を完成させる。[概要把握] ②自分が留学してみたい国を言う。			○	(ウ)	○	(ア,イ)		話すこと [やり取り]	【知識】 現在完了形の完了用法及び経験用法を表す文の特徴やきまりを理解している。 【技能】 現在完了形の完了用法及び経験用法を表す文の特徴やきまりの理解をもとに、日常的話題について話す技能を身につけている。	修学旅行に関する情報を集めるために、クラスメートの経験や行ったことについてお互いに積極的に質問し合っている。(パフォーマンステスト)	修学旅行に関する情報を集めるために、クラスメートの経験や行ったことについてお互いに積極的に質問し合っている。(パフォーマンステスト)

学習月 2 学期制	3 学期制	単元名 単元のGoal (内容理解、活動) 【学習指導要領の「領域別の目標」】 他教科等との連携	ページ	時数		パート名	パートごとの目標 【主に扱うコーナー】 (KS: Key Sentence, TK: Tool Kit, LL: Let's Listen, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try!)	主な言語材料 ■主な活動 (KS: Key Sentence, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try, PRA: Post-Reading Activity)	学習指導要領の「言語活動及び言語の働き」に関する事項						評価する領域と評価規準 (例)					
				単元	パート				「言語活動に関する事項」の分類						●主な言語の使用場面 ◇話題・題材 ▲言語の働き ☆工夫	領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
									ア 小学校内容の定着を図るもの	イ 聞くことL	ウ 読むことR	エ 話すこと(やり取り)SI	オ 話すこと(発表)SP	カ 書くことW						
		Project 1 The Best Product Ever 活：魅力的な商品やサービスを考え、表現することができる。 【話すこと [発表] (イ)、書くこと (イ)】	46~47	2	-	魅力的な商品やサービスを考え、表現することができる。	既習事項 ■魅力的な商品やサービスを考え、イラストと英文でコマース原稿をつくり、クラスで発表する。			(イ)	○	(イ)	(ウ)			●コマース ◇魅力的な商品やサービスについてのコマース原稿を書いて、発表する ▲情報を整理する、発表する、話し掛ける、説明・描写する、気持ちを伝える、促す ☆情報を原稿にまとめ、発表する	話すこと [発表]	【知識】生活を便利にするような商品やサービスについて説明する際に必要な語彙や表現を理解している。 【技能】生活を便利にするような商品やサービスについて、自分の考えたコマースを口頭発表する技能を身につけている。	生活を便利にするために、自分が考えた魅力的な商品やサービスを説明するまとまりのある内容を、発表原稿をもとに発表している。	生活を便利にするために、自分が考えた魅力的な商品やサービスを説明するまとまりのある内容を、発表原稿をもとに積極的に発表しようとしている。
		Reading 1 Lighting Up a Corner 内：国境を越えて大きな功績を残した人の生き方を理解する。 【読むこと(ウ)】 社会 (地理・歴史) / 道徳	48~52	5	1、2、3、4、5、Post-Reading Activity	国境を越えて大きな功績を残した人の生き方を理解することができる。	既習事項 ■中村哲についての伝記を読む。 PRA：(1)中村哲についてわかったことをまとめ、英語で年表をつくる。(2)中村哲を知らない人に説明するために4文程度の英文でまとめる。(3)文章の中で、最も印象に残った文に下線を引き、その理由を伝える。						(ウ、イ)			●伝記 ◇アフガニスタンで活躍した医師・中村哲 ▲説明する、意見を言う ☆人物の経歴を年表に整理する	読むこと		ある人物について他の人に伝えるために、その人物について書かれた文章を読んで、時間の流れに沿ってできごとを理解しながら、事実や書き手の伝えたいことを理解しようとしている。	ある人物について他の人に伝えるために、その人物について書かれた文章を読んで、時間の流れに沿ってできごとを理解しながら、事実や書き手の伝えたいことを理解しようとしている。
9月	9月	Lesson 4 People Who Support Success 内：紹介されている人物がそれぞれどんな人かを理解する。 活：「自分がどんな人物になりたいか」を表現することができる。 【話すこと [やり取り] (イ)、書くこと(ア)】 社会 (公民) / 道徳	53~55	2	扉、Part 1	①本文の内容を捉え、文脈の中で関係代名詞・主格のwhoの意味・形・使い方を理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②目的や場面に沿って、やり取りをふくらませることができる。【T&T】	I want to be someone who supports other people. ■KS：どのような人が説明する。(関係代名詞・主格who) T&T：登場人物になりきって本文の会話を演じ、続きを自由に展開してやり取りする。			○	○	(イ)	○			●学校、家庭、雑誌記事 ◇スポーツ選手を支える人々 ▲話し掛ける、意見を言う、質問・応答する、説明する、褒める、聞き直す、決意する ☆時系列に注意して、できごとが起こった順序を把握する	聞くこと	【知識】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。 【技能】関係代名詞の特徴やきまりの理解をもとに、スポーツ選手を支える人について話された内容を聞き取る技能を身につけている。	興味深いラジオ番組の内容を理解するため、スポーツ選手を支援したいと考えている人の話を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	興味深いラジオ番組の内容を理解するため、スポーツ選手を支援したいと考えている人の話を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。
			56~57	2	Part 2	①本文の内容を捉え、文脈の中で関係代名詞・主格のwhichの意味・形・使い方を理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②目的や場面に沿って、やり取りをふくらませることができる。【T&T】	I stayed at a hotel which has a large pool. ■KS：どのようなものが説明する。(関係代名詞・主格which) T&T：登場人物になりきって本文の会話を演じ、続きを自由に展開してやり取りする。			○	○	(イ)	○				【知識】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。 【技能】関係代名詞の特徴やきまりの理解をもとに、ある人物の考えについて書かれた内容を読み取る技能を身につけている。	興味深い雑誌記事をよく理解するため、ある社会人が行っている支援の話を見て、要点を読み取っている。	興味深い雑誌記事をよく理解するため、ある社会人が行っている支援の話を見て、要点を読み取ろうとしている。	
			58~59	2	Part 3	①本文の内容を捉え、文脈の中で関係代名詞の目的格の意味・形・使い方の違いを理解することができる。【本文、KS、TK、LL】 ②本文の要点把握をする問いに適切に答えることができる。【R&T】	The story that you told me yesterday was interesting. ■KS：どのような人 [もの] が説明する。(関係代名詞・目的格that) R&T：①日本語で本文の内容をまとめた文の空所を補充して、文を完成させる。【要点把握】 ②道下選手についての話を読んで、感じたことを言う。			○	(イ)	○	(イ)				【知識】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。 【技能】自分が将来になりたい人物像について、関係代名詞を用いて口頭で説明する技能を身につけている。〈Task 2で評価〉	進路についての考えを深めるために、自分が将来どんな人物になりたいか書いて、友達と尋ね合うやり取りをしている。〈Task 2で評価〉	進路についての考えを深めるために、自分が将来どんな人物になりたいか書いて、友達と尋ね合うやり取りを積極的にしようとしている。〈Task 2で評価〉	
			60~61	1	Task、Lesson 4をふり返る、Grammar	①Part 1~3で扱った英語のしくみをふり返り、意味・形・使い方を理解することができる。Let's Useの動画を視聴し、自分の考えた表現に言い換えて表現することができる。【Grammar】 ②本文内容をふり返って情報を整理することができる。【Task 1】 ③自分が将来どんな人物になりたいかを書くことができる。友達にどんな人物になりたいか尋ねることができる。【Task 2】	Grammar： 1. 関係代名詞 (主格 who) 2. 関係代名詞 (主格 which) 3. 関係代名詞 (目的格 that) ■Task：自分が将来どんな人物になりたいかを書く。友達にどんな人物になりたいか尋ねる。 Grammar：Lesson 4で学んだ英語のしくみを使って、やり取りの練習をする。			○	○	(イ)	(ア)			【知識】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。 【技能】動物の特徴などについて、関係代名詞を用いて口頭で説明する技能を身につけている。〈パフォーマンステスト〉	動物について自分が知っている知識をALTに伝えるために、動物について適切な表現で説明している。〈パフォーマンステスト〉	動物について自分が知っている知識をALTに伝えるために、動物について適切な表現で積極的に説明しようとしている。〈パフォーマンステスト〉		
			62	1	-	読み手にわかりやすいように工夫して文章を書くことができる。	既習事項による5行程度の英文 ■読み手にわかりやすく文章を書くにはどのようなことに注意すればよいか確認し、外国人の読み手を想定して指定された英文に続けて2~3文書く。						(ア)			●説明文 ◇好きなことなど ▲説明する、気持ちを伝える、意見を言う ☆読み手が理解しやすい文章の書き方	書くこと		読み手が読みやすくなるように、日常的话题について、事実や自分の意見などの構成を工夫して、まとまりのある文章をわかりやすく書いている。	読み手が読みやすくなるように、日常的话题について、事実や自分の意見などの構成を工夫して、まとまりのある文章をわかりやすく書こうとしている。

学習月 2 学期 制	3 学期 制	単元名 単元のGoal (内容理解、活動) 【学習指導要領の「領域別の目標」】 他教科等との連携	ページ	時数		パート名	パートごとの目標 【主に扱うコーナー】 (KS: Key Sentence, TK: Tool Kit, LL: Let's Listen, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try!)	主な言語材料 ■主な活動 (KS: Key Sentence, T&T: Think&Try!, R&T: Read&Try, PRA: Post-Reading Activity)	学習指導要領の「言語活動及び言語の働き」に関する事項						評価する領域と評価規準 (例)						
				単元	パート				「言語活動に関する事項」の分類						●主な言語の使用場面 ◇話題・題材 ▲言語の働き ☆工夫	領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
									ア 小学校 校内容 の定着を 図るもの	イ 聞く ことL	ウ 読む こと R	エ 話す こと(や り取り) SI	オ 話す こと(発 表) SP	カ 書く こと W							
11 月	Lesson 6 Why Do We Have to Work? 内：ディスカッションの中でどんな 意見が出ているかを理解する。 活：人の意見を理解したうえで、 自分の意見を表現することができる。 【話すこと [発表] (ウ)、書くこと (ウ)】 国語/社会(公民)/家庭	77~79	2	Part 1	①本文の内容を捉え、ディスカッションの展開を 理解することができる。【本文、Q】 ②本文の内容を捉え、どれが自分の考え方に近 い発言であるかを整理し、自分の考え・感想を表現 することができる。【T&T】	既習事項 ■ディスカッション ※新出の文構造・文法事項なし							●学校 ◇働くことの意味につ いてのディスカッション ▲話し掛ける、意見を言 う、同意する、説明する、 相づちを打つ、質問・応 答する、褒める ☆ディスカッションに役立 つ表現	聞くこと		あるテーマについての他者の意見を知り、 自分の意見や考えを伝えるために、話を 聞いて、要点を捉えている。	あるテーマについての他者の意見を知り、 自分の意見や考えを伝えるために、話を 聞いて、要点を捉えようとしている。				
		80~81		Part 2	①本文の内容を捉え、ディスカッションの展開を 理解することができる。【本文、Q】 ②本文の内容を捉え、どれが自分の考え方に近 い発言であるかを整理し、自分の考え・感想を表現 することができる。【T&T】	既習事項 ■ディスカッション						英語の授業の準備のために、クラスの仲 間とSNSのグループ・チャットでディスカッ ションをしている英文を読んで、内容を適切に 理解している。						英語の授業の準備のために、クラスの仲 間とSNSのグループ・チャットでディスカッ ションをしている英文を読んで、内容を適切に 理解しようとしている。			
		82~83	2	Part 3	①本文の内容を捉え、ディスカッションの要点を 把握することができる。【本文】 ②本文の内容を捉え、本文中で言及されてい ない自分の考え・感想を表現することができる。 【R&T】	既習事項 ■ディスカッション [要点把握]													【知識】意見を述べるときの基本的な表現を理解し ている。 【技能】日常的または社会的な話題について、意見 を述べるときの基本的な表現を利用して伝え合う技 能を身につけている。	相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、 自分の意見を伝えるために、日常的ま たは社会的なさまざまな話題について、自 分の考えを整理し、簡単な単語や文を用 いて伝えたり、相手からの質問に答えたり している。	相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、 自分の意見を伝えるために、日常的ま たは社会的なさまざまな話題について、自 分の考えを整理し、簡単な単語や文を用 いて伝えたり、相手からの質問に答えたり しようとしている。
				84~85	Task、 Expressi ons、 Lesson 6 をふり返る う	①Part 1~3 に登場した表現を含め、ディスカ ッションで役立つさまざまな表現を理解することが できる。【Expressions】 ②本文内容をふり返って情報を整理することが できる。【Task 1】 ③与えられたテーマでディスカッションするにあ たり、ボブとメイの意見を読んだうえで、自分の意見 を書いて発表することができる。【Task 2】	既習事項 ■Task：与えられたテーマでディスカッションするにあ たり、2人の意見を読んだうえで、自分の意見を書いて発 表する。														
86~87	1	-	考えたことを組み立てて、即興で話すことが できる。	既習事項 ■即興で話すことを組み立てるやり方や、即興スピー チが上達するために大切なことを確認し、ウェブサイトの カードを使って即興スピーチをする。						●学校 ☆テーマに沿って、論理 立てて話す	話すこと [発表]			相手に自分のことをよく理解してもらうた めに、さまざまなことについて、簡単な単語や 文を用いて、事実や考えなどを即興で話 そうとしている。	相手に自分のことをよく理解してもらうた めに、さまざまなことについて、簡単な単語や 文を用いて、事実や考えなどを即興で話 そうとしている。						
88~89	2	-	相手の立場や気持ちに配慮して、アドバイスを する表現ができる。	既習事項 ■相手の立場や気持ちに配慮して、アドバイスを する表現ができる。								●日常生活 ◇相手からの相談に乗 って、適切な助言をする ▲話し掛ける、質問す る、説明する、気持ちを 伝える、助言をする、励 ます ☆適切な助言や励まし ができるように配慮する				話すこと [やり取り]	【知識】相手に適切なアドバイスをする際に必要 な語彙や表現を理解している。 【技能】相手の立場や気持ちに配慮したうえで、ア ドバイスをする際に必要な内容を口頭で伝える技能 を身につけている。	相手に適切なアドバイスをするために、状 況について理解し、自分ならどのような考 えになるか、どのような助言をしたいかを考 え、作成したアドバイスを気持ちをこめて伝 えている。			
																			書くこと	【知識】相手に適切なアドバイスをする際に必要 な語彙や表現を理解している。 【技能】相手の立場や気持ちに配慮したうえで、ア ドバイスをする際に必要な内容を口頭で伝える技能 を身につけている。	相手に適切なアドバイスをするために、状 況について理解し、自分ならどのような考 えになるか、どのような助言をしたいかを考 え、簡単な単語や文を用いて書いている。
90	1	-	料理のレシピを読み取ることができる	既習事項による料理のレシピ ■料理のレシピを読み取るコツ															●家庭 ◇レシピ ▲説明する ☆レシピを読み取る	読むこと	【知識】レシピに使用される語句や表現の意味と働 きを理解している。 【技能】レシピに使用される語句や表現の意味と働 きの理解をもとに、項目ごとの要点や調理工程の流 れを読み取る技能を身につけている。

